

ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区 関東東部

2017-2018 年度
第 2 回 評 議 会



日時：2017年11月18日(土) 13:30～16:30
場所：東京YMCA 東陽町センター「視聴覚室」

＜ 目 次 ＞

項番	内容	ページNo.
1	2017-2018年度 関東東部「第2回 評議会」次第	1
2	2017-2018年度 関東東部 役員・クラブ役員名簿	2
3	2017-2018年度 主題	3
4	2017-2018年度 東日本区 理事方針	4
5	2017-2018年度 東日本区の達成目標／改訂定款前文(案)	5
6	2017-2018年度 東日本区 理事活動報告	6～7
7	2017-2018年度 関東東部 部長活動報告	8～9
8	関東東部会員数の推移	10
9	2017-2018年度 東日本区行事予定表(関東東部付)	11
10	2017-2018年度 東日本区 役員および委員長等一覧	12
11	事業活動報告(各事業主査)	13～17
12	クラブ活動報告(各クラブ会長)	18～27
13	関東東部 部会計からのお願い	28
14	関東東部 クラブ別各種献金について	29
15	2017-2018年度 第2回 関東東部 評議会 議案(1号議案～2号議案) 別紙 参照資料 (1) 第21回関東東部 部会 会計報告(案) (2) CS事業管理・運用規定改訂(案)	30～33

＜添付資料＞

項番	内容	ページNo.
1	関東東部の現状と課題(クラブの公式訪問より) <部会での配布資料>	34～35
2	4部合同(東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部)EMCシンポジウム	36
3	関東東部 部則／施行細則	37～41
4	関東東部 CS事業資金管理・運用 規定	42
5	関東東部CS事業資金支援申請書	43
6	2017-2018年度 第2回 評議会、懇親会 出欠表	44
7	ワイズソング「いざ立て」／ワイズの信条／YMCAの歌	45

2017-2018年度 関東東部「第2回 評議会」次第

日時：2017年11月18日(土) 13:30～16:30
場所：東京YMCA 東陽町センター「視聴覚室」

13:00	登録受付開始	受付	関東東部 会計 徳永 浩一
13:30	開会 開会点鐘 ワイズソング ワイズの信条 出席者紹介	司会	関東東部 書記 青木 一芳 関東東部 部長 長尾 昌男 全 員 全 員 関東東部 書記 青木 一芳
13:45	活動報告 各事業主査 活動報告 各クラブ会長 活動報告 書記からのお願い 会計からのお願い 休憩		関東東部 部長 長尾 昌男 各事業主査 各クラブ会長 関東東部 書記 青木 一芳 関東東部 会計 徳永 浩一
15:30	議事 提出議案審議 議事終了	司会 議長	関東東部 書記 青木 一芳 関東東部 部長 長尾 昌男
16:00	連絡事項 YMCAの歌		関東東部 書記 青木 一芳 全 員
16:30	閉会点鐘 記念撮影		関東東部 部長 長尾 昌男
17:00	懇親会		

2017-2018 年度
関東東部 役員・クラブ役員名簿

関東東部 役員

役 職	名 前	クラブ名
部 長	長尾 昌男	千 葉
直前部長	片山 啓	茨 城
次期部長	衣笠 輝夫	埼 玉
書 記	青木 一芳	千 葉
会 計	徳永 浩一	千 葉
地域奉仕事業主査	東 裕二	所 沢
会員増強事業主査	金丸 満雄	東京ひがし
国際・交流事業主査	吉田 公代	川 越
ユース事業主査	衣笠 輝夫	埼 玉
メネット事業主査	布上 信子	東京グリーン
部選出代議員	片山 啓	茨 城

関東東部 クラブ役員

クラブ名	会 長	副会長	書 記	会 計
東京江東	酒向 裕司	宇田川 敬司	藤井 寛敏	駿河 幸子
千 葉	青木 清子	三村 澄江	古屋 朝則	徳永 浩一
東京グリーン	浅見 隆夫	西澤 紘一	目黒 卓 布上 征一郎	浅見 クミ子 佐野 守
埼 玉	上松 寛茂	衣笠 輝夫	水無瀬 隆造	小林 道明
東京北	村杉 克己	磯部 成文	金 秀男 村杉 克己	磯部 成文
所 沢	小関 京子	大澤 和子	澁谷 弘祐	栗原 成晃
東京ひがし	金丸 満雄	飯田 歳樹	須田 哲史	鮎澤 正和
川 越	吉野 勝三郎	林 京二 牛村 永代 松川 厚子	森下 千恵子	山崎 純子
茨 城	土谷 明男	柳瀬 久美子	村田 淳	井上 恒久
東京ベイサイド	峯岸 友彦	藤原 宏隆	安齋 一徳 村田 拓彦 中道 幸子	岡田 光功

2017-2018年度

主題

国際会長 Henry Grindheim (ノルウェー)

主 題 “Let Us Walk in the Light - Together”
「ともに、光の中を歩もう」

スローガン “Fellowship across the Borders”
「国境なき友情」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)

主 題 “Respect Y's Movement”
「ワイズ運動を尊重しよう」

スローガン “Solidify the Y's Men Family for Better World”
「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」

東日本区理事 栗本 治郎 (熱海クラブ)

理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
(Extension Membership & Conservation)

スローガン 「楽しくなければ ワイズじゃない 積極参加で 実りある奉仕」
(Joyful life through Y's dom Service with Positive action)

関東東部部長 長尾 昌男 (千葉クラブ)

部長主題 「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

2017-2018年度東日本区理事方針

東日本区理事 栗本 治郎（熱海）

理事主題	「広げよう ワイズの仲間」 (Extension Membership & Conservation)
スローガン	「楽しくなければ ワイズじゃない 積極参加で 実りある奉仕」 (Joyful life through Y's dom Service with Positive action)

東日本区は1997年の発足時に会員数1,246名でスタートしましたが、毎年のように会員の減少と共に高齢化が進みました。クラブの平均会員数も1997年時には、約21名でしたが現在は約15名です。このことは日本における少子化と同じくワイズにとっての一番の問題点です。そこで、今期の理事方針を「広げよう ワイズの仲間」とし、英語表示をズバリ「E・M・C」と致しました。

会員の一人一人が会員増強の意識を強く持ち、新会員候補の発掘・推薦を心掛け、15名以下のクラブは会員数20名を目指し、また、部にエクステンション委員会を設置し、積極的に新クラブ設立に取り組む体制を作りたいと思います。

基本方針

部の強化・活性化

部の活動を強化し、部長・主査が主体的に活動し部の活性化を図る。

部長のリーダーシップの下、主査は委員会を設け、一人委員会でない実効性のある、充実した部の活動を目指すと共にクラブ間交流を深める。部会・研修会の充実を図る。

YMCAとの協働

ワイズメンのYMCA会員率100%を目指す。(クラブ単位での納入を検討)

YMCAとの協力関係の中でエクステンションを検討する。

各事業の目標

1. 会員増強事業

- 部にエクステンション委員会を設置する。(複数年で取り組む体制)
- 例会出席率の向上を目指す。(プログラムの充実)
- クラブの会員数20名を目指すと共に、理想的な会員数とされる30～40名を目標とする。

2. 地域奉仕事業

- 地域における知名度を高めるCS事業を推進し、「入会したいクラブ」を目指す。
- 所属YMCAとの相互理解と協働プログラムを推進する。

3. 国際・交流事業

- IBC・DBCの交流を推進する。
- 各献金の目標を達成する。

4. ユース事業

- 次世代のワイズとYMCAを担う若者を育成する。

5. メネット事業

- メネット活動の活性化を推進する。

2017-2018年度東日本区の達成目標

担当	事業	2017-2018年度達成目標
地域奉仕	CS	1,250円/人以上
	ASF	500円/人以上
	FF	500円/人以上
国際・交流	BF	2,000円/人以上
	TOF	1,300円/人以上
	EF	記念献金
	RBM	800円/人以上
	YES	500円/人以上
	IBC	3クラブ締結 トライアングル2組
	DBC	2クラブ締結
会員増強	新クラブ設立(E)	2クラブ
	会員増強(M)	120名
JEF(東日本区ワイズ基金)		500,000円
LT(リーダーシップトレーニング)		次期部長・事業主任研修会
		次期クラブ会長・部役員研修会
		各部における部内研修会 適宜
区報		2回発行

改訂定款前文(案) <2018年8月の国際会議で承認後、改訂の予定>

この定款は、ワイズメンズクラブ国際協会の憲法に基づき、東日本区および区内の各クラブの発展を願い、東日本区の組織と運営の基本を定めるものとして制定されました。

ワイズメンズクラブの活動の主体は、それぞれのクラブです。区および区内の各部は、各クラブがより豊かな活動を進めること、クラブ間の連携、交流を深めることを支援するために存在しています。

私たちのモットーは、「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」です。このモットーのもと、私たちは、国、世代、性別、宗教等の違いを乗り越えて多様性を認め合い、YMCAおよび広く地域社会に貢献します。

世界のそして私たち東日本区の会員は、相互の絆を深め、愛と奉仕を通して、世界の平和と人類の幸福の実現に寄与することができるよう、絶えず努力を続けていきます。

(345文字)

2017-2018年度 東日本区理事活動報告

東日本区理事 栗本 治郎 (熱海)

<第2回東日本区役員会 (11/4) 資料より抜粋>

1. 会員数の状況

2017年7月1日 886名 (61クラブ)

2017年10月20日現在 入会者67名 退会者89名

2. 主な行事

- (1) 7月8日 第1回東日本区役員会 (四ツ谷 YMCA同盟)
- (2) 7月19日～23日 第27回アジア太平洋地域ユースコンボケーション (チェンマイ)
東日本区7名、西日本区4名参加
- (3) 7月21日～23日 第27回アジア太平洋地域大会 (チェンマイ)
東日本区47名、西日本区30名参加
- (4) 8月25日～26日 第1回ワイズ・YMCAパートナーシップ検討委員会 (大阪)
- (5) 9月8日～10日 第30回ユースボランティア・リーダーズフォーラム (山中湖センター)
参加リーダー31名、ワイズメン延べ30数名
- (6) 9月30日 第28回アジア太平洋地域大会 (仙台) 準備委員会 (千葉YMCA)
- (7) 10月28日 次期部長・事業主任研修会 (四ツ谷 YMCA同盟)
- (8) 10月28日 石巻市荻浜地区の「津波の教え石」除幕式

3. 部会

- (1) 北海道部 部会 8月19日 北海道YMCA 参加者27名
- (2) 北東部 部会 9月9日 宇都宮グランドホテル 参加者72名
- (3) 関東東部 部会 9月30日 千葉市美術館 参加者75名
- (4) 東新部 部大会 10月14日 東京YMCA社会体育・保育専門学校 参加者62名
- (5) あずさ部 部会 10月21日 日本出版クラブ会館 参加者82名
- (6) 湘南・沖縄部 部会 9月16日 ワークピア横浜 参加者62名
- (7) 富士山部 部会 9月24日 KKRホテル 参加者85名

4. 主な取り組み

- (1) 第28回アジア太平洋地域大会開催地立候補 (仙台) <アジア太平洋地域議会で承認>
- (2) 部エクステンション委員会の設置
- (3) 東日本区20周年記念誌の発行 (前期よりの引継ぎ)
- (4) 九州北部豪雨支援募金 (10月末現在 737,066円)
- (5) 東日本区大震災支援事業「津波の教え石」除幕式(10/28)

5. 今後の主な行事予定

- (1) 11月25日(土) 東日本区メネットの集い (横浜中央YMCA)
- (2) 2月17日(土) 4部合同EMCシンポジウム
(主催: 東新部、協力: 関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部)
- (3) 3月3日(土)～4日(日) 東日本区次期クラブ会長・部役員研修会 (東山荘)
- (4) 4月7日(土)～8日(日) 東日本区第3回役員会 (熱海)

6. アジア太平洋地域・国際の現状

(1) 会員数

地域		2016年2月1日	2017年2月1日
アジア ・太平洋	東日本区	920	917
	西日本区	1,530	1,545
	フィリピン	171	187
	東南アジア	352	461
	スリランカ	104	104
	台湾	540	514
	南太平洋	229	218
	計	3,846	3,946
アフリカ		150	370
カナダ・カリビアン		459	434
ヨーロッパ		5,974	5,813
インド		9,008	8,055
韓国		5,510	5,494
ラテンアメリカ		413	448
アメリカ		1,116	1014
合計		26,476	25,574(-902人)

(2) R B M 2018年までが2020年までに延長

(3) 新クラブチャーター 5名からOK (15名→5名)

(4) 15名未満のクラブの国際投票権が無し (国際憲法ガイドラインの411が削除)

(5) 国際選挙の投票と共に国際憲法改正についての投票

(6) 第73回国際大会 (麗水) 開催 2018年8月9日～12日

(7) 第28回アジア太平洋地域大会

開催場所：仙台地域 (仙台国際センター) 開催日：2019年7月19日～21日

大会実行委員長：山田敏明 (十勝)

大会副実行委員長：加藤重雄 (仙台青葉城)、片山 啓 (茨城)

大会実行委員会事務局長：山本剛史郎 (川越)

7. その他

(1) 東日本区事業委員会名称の変更 (2018年7月1日施行)

現 在：地域奉仕事業委員会

変更後：地域奉仕・YMCAサービス事業委員会

※事業主任名称も変更となるので、事業主査名称も変更が必要となる。

(理由) ワイズ・YMCAパートナーシップを推進するに当たり

YMCAサービス事業を事業委員会名に入れる。

1. 部長主題 「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

2. 活動報告

(1) 第1回東日本区役員会 (7/8)

(2) 第1回関東東部評議会 (7/15)

部長・各主査・各クラブ会長の活動方針表明 議案1 部長方針の承認
議案2 昨年度決算と会計監査報告の承認 議案3 今年度予算案の承認

(3) クラブ公式訪問 (添付資料:「関東東部の現状と課題」参照)

<会員数:9月末現在 132名>

① 7月19日(水) 東京北クラブ

<会員数:10名>

② 8月4日(金) 茨城クラブ

<会員数:13名(8月1名退会)>

③ 8月12日(土) 所沢クラブ

<会員数:11名(8月1名入会)>

④ 8月16日(水) 東京グリーンクラブ

<会員数:17名>

⑤ 8月19日(土) 東京江東クラブ

<会員数:23名>

⑥ 8月26日(土) 午前 東京ベイサイドクラブ

<会員数:15名(7月1名退会、8月1名入会)>

⑦ 8月26日(土) 午後6時 川越クラブ

<会員数:11名>

⑧ 8月28日(月) 埼玉クラブ

<会員数:7名>

⑨ 9月9日(土) 千葉クラブ <会員数:13名(7月2名転入会、1名再入会)>

⑩ 9月14日(木) 東京ひがしクラブ <会員数:12名>

(4) 第1回関東東部EMC事業委員会の開催 (9/16)

① 会員増強 (EMC-M) 積極的なクラブのPRを行い会員確保を!

② 維持啓発 (EMC-C) 退会者ゼロを目指そう!

③ クラブ拡張 (EMC-E) 船橋地区に新クラブを!

④ 次回 第2回関東東部EMC事業委員会の開催予定 (11/18)

(5) 第21回関東東部部会(千葉市美術館)の開催 (9/30) <参加者総数 75名>

第1部 式典(部会) 国際表彰の伝達

第2部 記念講演 「千葉市美術館の沿革と『浮世絵師・鈴木春信の魅力』」

千葉市美術館館長 河合正朝氏

第3部 散策 コース1 ポストン美術館浮世絵名品展 鑑賞

コース2 亥鼻公園 探訪

第4部 懇親会 ミニ演奏会 「ピサンザブラ」の若人5人衆

九州北部豪雨緊急支援募金の贈呈 (39,000円)

(6) 近隣5クラブ(江東、グリーン、北、ひがし、ベイサイド)合同例会 (10/18) 総勢 68名

(7) 第2回東日本区役員会 (11/4)

3. 部長公式訪問と同行役員

クラブ名	訪問日	時間	会場	関東東部 役員							
				長尾	東	金丸	吉田	衣笠	布上	青木	徳水
東京江東	8/19 (土)	18:00	だん家 深川ギャザリア店	○	×	×	×	○	×	×	×
千葉	9/09 (土)	18:00	千葉YMCA	○	×	×	×	×	×	○	○
東京グリーン	8/16 (水)	18:30	東京浅草橋 ベルモン トホテル「ラコンテ」	○	×	×	×	○	○	×	×
埼玉	8/28 (月)	18:00	小峰ビル	○	×	×	×	○	×	○	×
東京北	7/19 (水)	18:30	浅草教会	○	○	×	×	○	×	×	×
所沢	8/12 (土)	18:00	所沢YMCA	○	○	×	×	○	×	×	×
東京ひがし	9/14 (木)	18:30	東京YMCA ・東陽町センター	○	×	○	○	○	×	×	○
川越	8/26 (土)	18:00	埼玉YMCA ・川越センター	○	×	×	○	○	×	○	×
茨城	8/04 (金)	19:00	茨城YMCA	○	×	○	×	○	×	×	×
東京ベイサイド	8/26 (土)	09:00	しののめYMCA ・こども園	○	×	×	×	○	×	×	×

4. 今後の部関係の行事予定

(1) 評議会

- ① 第3回評議会 2018年4月21日(土) 東京YMCA 東陽町センター

(2) 研修会

- ① (区) 次年度クラブ会長・部役員研修会 2018年3月3日～4日(土・日)
 ② (部) 次年度役員引継会 2018年4月21日(土)
 ③ (部) 次年度役員研修会 2018年4月21日(土)
 ④ (部) 次年度クラブ役員研修会 2018年4月21日(土)

(3) EMC関係

- ① (部) 第2回関東東部EMC事業委員会 2017年11月18日 10時～12時
 ② 4部(東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部) 合同EMCシンポジウム
 ・日時 2018年2月17日(土) 13:30～16:30 東京YMCA 山手センター
 ・若手会員パネリスト 各部から1～2名選出 関東東部の候補者()
 ・添付資料「4部合同EMCシンポジウム(案)」参照
 ③ (部) 第3回関東東部EMC事業委員会 2018年4月頃

(4) クラブ訪問予定

- ① 12月16日(土) 16時～18時 川越クラブ(利根川太郎さん入会式あり)
 ② 2018年3月21日(祝・水) 13時～17時 東京グリーンクラブ45周年記念例会

(5) その他

- ① 在京ワイズ合同新年会(ホスト:東京ベイサイドクラブ)
 2018年1月13日(土) 12:30～15:30 しののめYMCA こども園

5. 関東東部会員数の推移

クラブ名	2015	2015	2016	2016	2017	2017 7.1			直近 増減
	1・1	7・1	1・1	7・1	1・1	入会	退会	差引	
東京江東	27	25	26	25	25		2	23	▲ 2
千葉	13	11	12	13	11	2	1	12	1
東京グリーン	19	20	17	17	17	1	1	17	0
埼玉	6	6	7	7	7			7	0
東京北	8	11	11	10	10			10	0
所沢	12	11	11	9	9	1		10	1
東京ひがし	12	12	13	11	11	1		12	1
川越	12	11	10	10	11			11	0
茨城	12	15	14	14	14	1	1	14	0
東京ベイサイド	—	14	17	18	18		3	15	▲ 3
クラブ数：10	121	136	138	134	133	6	8	131	▲ 2

クラブ名	2017 7・1	2017-2018年度 前期 会員異動												2018.1.1 差引	直近 増減
		7月		8月		9月		10月		11月		12月			
		入会	退会	入会	退会	入会	退会	入会	退会	入会	退会	入会	退会		
東京江東	23													23	0
千葉	12	1												13	1
東京グリーン	17													17	0
埼玉	7													7	0
東京北	10													10	0
所沢	10			1										11	1
東京ひがし	12													12	0
川越	11											1		12	1
茨城	14				1									13	▲ 1
東京ベイサイド	15		1	1										15	0
クラブ数：10	131	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	133	2

2017-18年度 東日本区行事予定表

2017/03/05現在(東日本区) 2017/11/13 関東東部情報追加(長尾)

年	月	強調月間	東日本区行事・報告・送金	各部・関東東部・西日本区等	国際・YMCA
2017	7	キックオフ YMCAサービス ASF RBM	8 第1回役員会 10 各クラブ前期半年報提出(部長へ) 15 部長は半年報を纏め、 会員増強事業主任へ 31迄 前期区費請求書発送	15 関東東部 第1回評議会 13:00~17:00 視聴覚室	19-23 アジアユース コンボケーション(チェンマイ) 21-23 アジア太平洋地域大会 (チェンマイ) 21 アジア太平洋地域議会 (チェンマイ)
		CS	15 前期区費納期	19 北海道部部会	10 国際半年報
	9	ユース	8-10 ユースボランティア・ リーダーズフォーラム	9 北東部部会& 宇都宮東クラブ25周年例 会 16 湘南・沖縄部部会 16 関東東部EMC事業委員会 24 富士山部部会 30 関東東部部会(千葉市美術館)	国際議員推薦 国際会長候補者推薦 13:00~15:00 13:30~18:30
		EMC/E YES	28 次期部長・事業主任研修会	14 東新部部会 21 あずさ部部会	
	11	ワイズ理解 ファミリーファスト	4 第2回役員会 10 ワイズデー 25 ワイズメネットのつどい(横浜YMCA)	18 関東東部EMC事業委員会 18 関東東部 第2回評議会	10:00~12:00 13:00~17:00 視聴覚室
		EMC/MC	8 祈りの鐘	2 三島クラブ40周年記念例会	1-3 アジア太平洋地域 ・韓国地域 合同RDEトレーニング (チェジュ) 3-4 アジア太平洋地域 年央会議(チェジュ) 国際役員投票
2018	1	IBC/DBC	10 各クラブ後期半年報提出(部長へ) 15 部長は半年報を纏め、 会員増強事業主任へ 31迄 後期区費請求書発送	31迄 次期部役員・ 次期クラブ会長 報告 (次期部長→区へ)	15 国際役員投票スイス必着
		TOF	15 後期区費納期 15 各種献金納期(クラブから部へ) 28 各種献金納期(部から区へ)	17 東新部主催 EMCシンポジウム	10 国際半年報
	3	BF メネット	3-4 次期クラブ会長・部役員研修会 (東山荘) 9 代議員会告示	21 東京グリーンクラブ45周年 記念例会(オラム 御徒町) 24 富士クラブ30周年記念例会	13:00~17:00
		LT	6 代議員会議案締切 7-8 第3回役員会(熱海) (現・次期合同役員会)	21 東西理事連絡会議 21 関東東部 役員引継会 役員研修会 第3回評議会 クラブ役員研修会	10:30~13:00 2階の教室(218) 13:00~16:00 視聴覚室 16:00~17:00 視聴覚室
	5	EF/JEF	1 代議員会議案送付 15 JEF エントリー締切		
	6	評価	1 第4回役員会(沼津) 2 代議員会(沼津) 2-3 第21回東日本区大会(沼津)	9-10 西日本区大会(神戸)	日本YMCA同盟協議会

2017-2018 年度 東日本区役員および委員長等一覧

		役 職 名	氏 名	クラブ名
東日本区 役員	常任役員	理事	栗本 治郎	熱海
		次期理事	宮内 友弥	東京武蔵野多摩
		直前理事	利根川 恵子	川越
		書記	大川 貴久	熱海
		会計	小原 進一	熱海
	事業主任	地域奉仕事業主任	前原 末子	御殿場
		会員増強事業主任	榎本 博	伊東
		国際・交流事業主任	進藤 重光	東京
		ユース事業主任	長津 徹	東京サンライズ
	部長	北海道部部长	森 熊治郎	札幌北
		北東部部长	鈴木 伊知郎	宇都宮東
		関東東部部长	長尾 昌男	千葉
		東新部部长	伊藤 幾夫	東京多摩みなみ
		あずさ部部长	大野 貞次	東京西
		湘南・沖縄部部长	金子 功	横浜
		富士山部部长	加藤 博	熱海グローリー
	監事	監事	久保田 貞視	東京八王子
監事		鈴木 茂	横浜つづき	
委員長	常置委員会	文献・組織検討委員会委員長	利根川 恵子	川越
		IT 委員長	北村 文雄	厚木
		東日本区ワイズ基金運営委員会委員長	村杉 克己	東京北
		東日本区奈良傳賞選考委員会委員長	栗本 治郎	熱海
	事業委員会	地域奉仕事業委員会委員長	前原 末子	御殿場
		EMC 事業委員会委員長	榎本 博	伊東
		国際・交流事業委員会委員長	進藤 重光	東京
		ユース事業委員会委員長	長津 徹	東京サンライズ
	ワイズメネット委員会	メネット委員会委員長	大村 知子	三島
	特別委員会	東日本大震災支援対策本部本部長	栗本 治郎	熱海
		東日本区事務所人事委員会委員長	宮内 友弥	東京武蔵野多摩
東日本区定款改訂委員会		辻 剛	横浜つづき	
専任委員等	ヒストリアン	仙洞田 安宏	甲府	
	ITアドバイザー	大久保 知宏	宇都宮	
	トラベルコーディネーター	長澤 山泰	東京	
	広報・伝達 (PR) 専任委員	大川 貴久	熱海	
理事事務局	理事事務局長	札埜 慶一	熱海	
	理事事務局長補佐	青木 義美	熱海	
東日本区事務所	東日本区事務所長	栗本 治郎	熱海	
	東日本区事務所職員	小山 憲彦	東京サンライズ	

事業活動報告（各事業主査）

2017-2018 年度 地域奉仕事業主査活動報告

地域奉仕事業主査 東 裕二（所沢）

1. 主題

「思いやりをもって地域に奉仕」

ワイズメンズクラブの地域奉仕事業、支援活動において思いやりの心を寄せ、活動が継続していくようにしましょう。

2. 今期の目標に対する活動状況

◎今期目標→奉仕活動を広く地域に知ってもらうことにより、クラブの知名度を高めていく。クラブの看板となるような CS 活動を確立していくとで、クラブの活性化を図り、新入会員獲得へと繋げていく。

◎活動状況→各クラブの CS 事業の活性化を促していく。

いくつかのクラブから関東東部 CS 事業資金援助の問い合わせを頂いていますので、今後新規事業が生まれ運用していくことをサポートしていく。

3. 主査の活動における問題点と対策

I. YMCA サービス事業 ワイズメンズクラブは YMCA を通して地域社会に奉仕するサービスクラブです。

- ① YMCA とワイズメンズクラブの相互理解を深め、情報を共有する。
- ② クラブ会員は YMCA の会員になるものとする。
- ③ YMCA のプログラムを積極的にサポートすると同時に、YMCA のスタッフにワイズメンズクラブをアピールする。

II. CS (Community Service) 事業 地域社会の求めに応える奉仕の実践を心がけましょう。

- ① 1 クラブ 1 事業の推進(地域へのアピール、他クラブへの参加、協力、協働)
- ② 新しい CS プログラムの開発を図ろう。
- ③ CS 資金一人当たり 1,250 円の全クラブ達成に努める。締切：2月15日

III. 継続事業、継続可能なプログラムの推進

- ① 地域における知名度を高める CS 事業を推進し「入会したいクラブ」を目指す。
- ② クラブ対抗、CS 活動、フォトコンテストの継続

4. クラブや部に対する要望等

8/4(金)第1回地域奉仕事業委員会の開催

あずさ部では各クラブから CS 事業・活動予定を集計し、クラブ間で情報を共有することで参考にし協力する関係が生まれている。

5. 今後の活動予定等の PR

◎東日本区「みんなの CS 写真コンテスト」

プリントしたものを郵送で送る or 写真データをメールで送る どちらでも可能です。

◎フォトコンテスト (アジア大会)

2017-2018 年度 会員増強事業主査活動報告

会員増強事業主査 金丸満雄（東京ひがし）

1. 主題

“ひろげようワイズの輪”

2. 今期の目標に対する活動状況

・活動状況

今期、前年度の EMC 委員会の経緯を尊重し継承・継続することを第 1 回評議会で承認された。それに基づき第 1 回委員会を 9 月 16 日（土）午後 1 時より東陽町センターで開催した（出席 7 クラブ、欠席 3 クラブ）。

関東東部は、15 名以下のクラブが 7 割でもあり、クラブ会員の増強が最重点と考えている。栗本東日本区理事の方針を尊重しエクステンションも重要と捉え、重点課題として今期も取り組むこととした。関東東部は会員増強とエクステンションは一つと考え、委員会名は前期委員会を継続し EMC 委員会とした。

前期の協議から、エクステンション候補地を千葉県船橋地区に絞ることとした。

・新クラブ設立候補地について

前期の委員会協議から、エクステンション候補地を千葉県船橋地区に絞る事とした。千葉県内に過去、柏クラブと船橋クラブが存在していたが現在両クラブは消滅。両地区の再設立を希望し関係者に打診したところ、柏は難しく断念し船橋地区に的を絞ることとした。船橋には地域デポとして、元メンバーと数人の仲間が市内小中学校をまわり、障害ある人の疑似体験ボランティアを行っており、そこに長尾部長も手伝っている。今後の予定として、船橋地域に在住のワイズメン、千葉 YMCA 廣田総主事ほか関係者とお会いし理解を求めたい。

新クラブ設立にあたっては、土壌作り→種まき→発芽→結実と考える。まずは土壌作りから。

・会員異動（7 月～11 月）

○入会

- ・7 月 8 日：石丸隆章さん（千葉）
- ・8 月 12 日：上山武夫さん（所沢）
- ・8 月 26 日：久保田健太郎さん（^ハ伊^ハ）

○退会

- ・7 月 26 日：木澤祐史さん（^ハ伊^ハ）
- ・8 月 8 日：本田真也さん（茨城）

3. 主査の活動における問題点と対策

部長訪問の同行は、プログラムと重なる日が多く叶わず茨城クラブのみの訪問となった。

後期は、全クラブ訪問を目指し会員増強へのアピール活動を行なう。

4. クラブや部に対する要望等

特になし

5. 今後の活動予定等の PR

EMC 活動で、豊かな土壌作りを行い次のステップに進める努力をする。

2017-2018年度 国際・交流 事業主査活動報告

国際・交流事業主査 吉田公代 (川越クラブ)

1. 主題 義務を果たしてこそ、権利が生ずることを実践しよう

～小さなことからコツコツと～

2. 今期の目標に対する活動状況

ワイズメンズクラブBF切手の集め方マニュアルの作成

(第1回評議会にて配布)

「BF」・「TOF 献金による事業」の報告とお願い

(部会にて配布)

3. 主査の活動における問題点と対策

献金額の納付期限は2月15日となっております。

少し先の期限なので、案内メールを送信する。

使用済み切手の収集状況を各部から報告して頂き、それを発信する。

4. クラブや部に対する要望等

強調月間における各部の仕掛けをお知らせいただきたい。

(例えば)1月はIBC/DBCの強調月間なので、交流を図るまたは、深める為に何か計画があるのか?

5. 今後の活動予定等のPR

第一の目標、献金目標の達成と納付期限の厳守

2017/2018年度国際献金一覧

クラブ名	2017年7月1日現在			国際・交流				合計
	会員数	広義会員 功労会員	算定基礎 人数	BF	TOF	RBM	YES	
東京江東	23	2	21	¥42,000	¥27,300	¥16,800	¥10,500	¥96,600
千葉	12	0	12	¥24,000	¥15,600	¥9,600	¥6,000	¥55,200
東京グリーン	17	1	16	¥32,000	¥20,800	¥12,800	¥8,000	¥73,600
埼玉	7	0	7	¥14,000	¥9,100	¥5,600	¥3,500	¥32,200
東京北	10	0	10	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥46,000
所沢	10	0	10	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥46,000
東京ひがし	12	2	10	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥46,000
川越	11	0	11	¥22,000	¥14,300	¥8,800	¥5,500	¥50,600
茨城	14	0	14	¥28,000	¥18,200	¥11,200	¥7,000	¥64,400
東京ベイサイド	15	0	15	¥30,000	¥19,500	¥12,000	¥7,500	¥69,000
合計	131	5	126	¥252,000	¥163,800	¥100,800	¥63,000	¥579,600

2017年TOF事業

支援地	17-1	17-2	17-3	17-4	17-5	17-6	17-7	17-8	17-9	合計
国名	インド	チリ	ネパール	フィリピン	インド	ベラルーシ	インド	スイス	インド	
地域	カーンプル	バルバライン	7ゼイオン	マニラ	インド全地域	ワラナシ	ケララ州	ジュネーブ	ケララ州	
事業内容	食品加工工場の女性に雇用を提供し生計を立てる	社会的脆弱性の状況にあるコミュニティへの支援	教育と持続可能な開発	リサールYMCAユース・リーダーシップ研修所	がんケアセンター	教育プログラムと職業訓練の提供	経済的に不安定な女性の為に技術トレーニング	100万人の声(南スーダン難民の救援)	20キロボルトアベ7のソーラーパネルの設置	
奨学金額(CHF)	14,583	26,749	12,614	9,170	24,815	26,238	19,475	30,000	18,058	
日本円換算	1,666,545	3,056,876	1,441,528	1,047,948	2,835,858	2,998,479	2,225,603	3,428,400	2,063,668	20,764,905
114.28										

2017-2018年度 ユース事業主査活動報告

衣笠輝夫（埼玉クラブ）

1. 主題

- ・楽しく義務を果たして、部とクラブの活性化

2. 今期の目標に対する活動状況

目標1) 区のユース事業内容の伝達。

ユースボランティア・リーダーズフォーラム（YVLF）の案内と報告

ユースコンボケーション関連の案内と報告

オープンフォーラムYの案内と報告

その他

活動状況

以下の日程で長尾部長に随行し、ユース事業内容を伝える。

東京江東(8/19)、東京グリーン(8/16)、埼玉(8/28)、東京北(7/19)、

所沢(8/12)、東京ひがし(9/14)、川越(8/26)、茨城(8/04)

東京ベイサイド(8/26)

目標2) 関東東部エリアの学生YMCAとのさらなる交流企画

活動状況

11/03

立教大学YMCAとの交流開始（埼玉YMCAチャリティーラン招待）

今後

中央大学YMCA、東京大学YMCA等の関東地区学生YMCA聖書研究会に参加し交流を深める。

目標3) 各クラブのユース報告会への立ち合い

10/11 武蔵野多摩クラブ：YVLF報告会

09/20 東京北クラブ：IYC報告会

今後行われる各種報告会があれば極力参加したい。

3. 主査の活動における問題点と対策

1) クラブ内ユース事業担当者の明確化と活性化

各クラブ訪問で、おおよそユース事業担当者が明確になった。

2) 各クラブ会長・担当者との意見交換

今後も意見交換を継続する。

4. クラブや部に対する要望等

5. 今後の活動予定等のPR

STEP情報、IYC・AYC情報、オープンフォーラムY情報を広報する。

2017-2018年度 メネット事業主査活動報告

メネット事業主査 布上信子（東京グリーンクラブ）

1. 主題

「メネットの絆を深めましょう」

2. 今期の目標に対する活動状況

- ・国内プロジェクト・YMCAの施設へ絵本を送る運動を推進。
- ・8月に「東日本区メネットのつどい」に参加される方々へ、暑中見舞いのハガキをお送りしました。
- ・10月にメネット会でのバザー用献品について、メネット会計の資金より補助を差し上げることをメールで発信いたしました。

3. 主査の活動における問題点と対策

メネットの減少で通常メネット活動をメネットだけで行うことが難しくなっています。今後の継続には不安を感じています。

4. クラブや部に対する要望等

メネットの参加は部会やクラブの周年記念例会などへの出席、各YMCAのイベント、さらに区大会でのメネットアワーへの参加、などメンから一人でも多くお誘いしてほしいです。

5. 今後の活動予定等のPR

- ・11月25日（土）「東日本区メネットのつどい」横浜YMCAにて。
- ・国際プロジェクト／国内プロジェクト（絵本を贈る活動・東日本震災支援）に対して献金をお願いいたします。
- ・2018年6月2日・3日 第21回東日本区大会（沼津）でのメネットアワーに大勢参加して楽しみましょう。

クラブ活動報告（各クラブ会長）

2017-2018 年度 東京江東クラブ活動報告

会長 酒向 裕司

1. 会長主題

皆で参加、楽しい例会へ

2. 今期の目標に対する活動状況

目標：楽しい例会の実現を最優先に、そのためには参加人数を増やすことを目指す。参加人数の増加を例会の盛り上がりにつなげ、今後のクラブの方向性の議論の深化、クラブの活性化につなげる。

活動状況：出席率 7月 86%、8月 86%、9月 91%、10月 91%

10月例会では、各クラブ皆様のご協力を得て、東京グリーン、東京北、東京ひがし、東京ベイサイドと5クラブ合同例会（参加者 68名）を開催。

3. クラブにおける問題点と対策

先輩方の呼びかけなどの努力のおかげで今年度の出席率は改善したが、第1例会や役員会の出席が少なく、クラブ内の議論が進まないことも。また、新入会も実現できず。

→呼びかけの充実。担当主事の協力を得てYMCA 父兄との交流を継続

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

不明、すいません。

2) YMCA との協働についての活動や方針

9/7 プール解体と館内ワーク 園児保護者とやきとり、サンマ焼き

9/23 チャリティーラン 幼稚園と一緒にチーム編成して参加

10/9 ソフトボール大会に参加

11/5 バザー 園児保護者とやきとり、うどんそば、チャーハン

*YMCA と一緒に活動を利用して、保護者との親睦を図って新入会獲得につなげる。

5. その他（クラブ活動やファンダ等の PR、関東東部に対する意見要望等）

新規事業：木場公園にて幼稚園児と共にチューリップ植栽 予定

11月例会（11/16）：江東リーダーの YVLF 等の報告

新年例会（1/20）：新春落語

2017-18年度 千葉クラブ活動報告 (10月まで)

会長 青木 清子

1. 会長主題

奉仕の花を咲かせよう

(写真はクラブが育てる区役所花壇)



2. 今期の目標に対する活動状況

長尾部長を支えて部会のホストを完遂

会員増強 3名 (うち2名は転入会、1名は休会からの復帰)

CS活動の継続 (区役所花壇の栽培管理、支援団体への援助)

YMCA サービス (チャリティーランのスポンサーとカフェ出店)

DBC 相互交流(相手クラブ例会への訪問1名、相手クラブからの部会参加1名)

ユースを例会に招く計画は未達成

3. クラブにおける問題点と対策

新入会員の獲得がまだできていない。→ 例会へのゲスト5~10月延べ12名

YMCAの新ブランディングの理解→ 7月例会で総主事に卓話をいただいた。

奉仕活動や会員活動を通じて会員間の相互理解と地域社会理解を図っている。

(チャリティーラン、自然の家わいわいフェスティバル、健康ウォーキング)

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状 100%

2) YMCA との協働についての活動や方針 (YMCA の会員活動との連携)

今後、歌の会、市民クリスマス in 千葉、ちば市国際ふれあいフェスティバル、健康ウォーキング、チャリティーボウリングなどで協力する予定。

5. その他 (クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等)

評議会の懇親会の会費は、飲酒しない者の会費を下げてほしい。



(左)7月転入・復帰の3メンバー

(右)チャリティーラン千葉クラブチームの青年たち

2017-2018 年度 東京グリーンクラブ活動報告

会長 浅見 隆夫

1. 会長主題

*親睦なくして奉仕はない

2. 今期の目標に対する活動状況

*会員増強に関しては未だ進展は見られないが感触は良い

*出席率は少しずつ上向いている

*45周年記念拡大例会の準備は順調に進んでいる

3. クラブにおける問題点と対策

*ブランディングが示されたので理解を深めたい

*アンダーゴルフにもう少し関わるメンバーを増やしたい

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

*今のところ現状維持

2) YMCA との協働についての活動や方針

*YMCA 夏祭り・災害スタディ・グランチャ東雲「江戸文化と川下り」

チャリティラン・アンダーゴルフ・第76回神田川船の会などの実施

*11月例会に神埼清一 YMCA 同盟総主事をお招きし卓話を伺う

5. その他（クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等）

*中央区丸ごとミュージアムにガイドとして協力、PR に務めた

*千代田区立昌平小学校 4 年生校外授業

*田園調布学園校外授業

1. 会長主題

「着実に前進を」

2. 今期の目標に対する活動状況

- ・YMCA を軸に世界的な視野に立った歩みをしていく。
- ・YMCA へのさらなる貢献策を探る。
- ・CS 活動に知恵を出し、メンバーも増やして新たな発展を目指す。

3. クラブにおける問題点と対策

担当主事を含まない現有会員が 6 人では何事も企画を立てにくい。何とか新会員を増やすとともに、女性会員の入会を働き掛ける。

4. YMCA との協働

- 3) YMCA 会員率の現状
100%会員。

- 4) YMCA との協働についての活動や方針

CS 活動としての「心のふるさと歌声集会」を YMCA の力を借りながら実施している。

5. その他（クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等）

特になし。

2017-2018 年度 東京北クラブ活動報告

会長 村杉 克己

1. 会長主題

「YMCA(Y)・興望館(地域)・清泉YMCA(若者)+なにかを！」

2. 今期の目標に対する活動状況

*会員増強～仲間を増やそう。●

*例会卓話のより充実。○

7月～「東京YMCAの今」～星野太郎東京YMCA副総主事

「部長公式訪問」～長尾昌男関東東部部長

8月～「納涼一楽しくアロハでOK」

9月～「ユースコンボケーション報告」

平川真友美さん(清泉YMCA2年)

10月～東京北・江東・グリーン・東・ベイサイド合同例会

「歴史に学ぶ防災論:関東大震災は生きている」

武村雅之氏(名古屋大学教授)

11月～「ミツバチ・その生産物と私たちの健康」

松香光夫氏(東京コスモスクラブ会長)

12月～「クリスマス例会」

*清泉YMCAとの協働。◎例会出席・夏まつり・チャリティラン・清泉YMCA訪問

*興望館との協働。◎興望館デー(11月12日)

*YMCAプログラムに積極参加。○夏まつり・芸術祭・チャリティラン等々。

3. クラブにおける問題点と対策

*メンバーの高齢化→出来ることを続けよう・若い仲間を

*地域奉仕活動ができない・+なにかを！

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

10人中 →10人

2) YMCA との協働についての活動や方針

YMCAプログラムに積極参加。

5. その他 (クラブ活動やファンド等のPR、関東東部に対する意見要望等)

2017-2018 年度 所沢クラブ活動報告

会長 小関 京子

1. 会長主題

「喜びをもって 奉仕しよう！」－出来ることを見つけよう

2. 今期の目標に対する活動状況

*それぞれに忙しい仲間で組織されているクラブであるので、全員が顔を合わせての定例会は難しいのではあるが、連絡を取り合い、出来るところでの仕事をしてきている。

①特別支援事業への支援

茶・羊羹・YMCA クッキーの販売

②NPO 法人颯埜屏しのひ（統合失調症支援組織）の支援

会員個人が賛助会員に

YMCA クッキーを注文

③チャリティラン協賛・チームランに参加

④フードバンク西埼玉を支援

定例会をフードドライブの日に

会員個人が賛助会員に

3. クラブにおける問題点と対策

*全員参加の定例会が持てないこと

その中で、出来ることを見つけていく

準会員制・卓話者や外部からの参加者の方々を大切にする。

例会案内を毎回差し上げる。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

11人中8名 73%

2) YMCA との協働についての活動や方針

チャリティラン協賛・YMCA フェスティバルに参加

・それぞれ時間を作って参加協力していきます。

出来るところで、出来ることを…

5. その他（クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等）

緑茶 1000 円・ほうじ茶 750 円・狭山茶羊羹 1 本 150 円 よろしく！

1. 会長主題

楽しもう ワイズ!

2. 今期の目標に対する活動状況

○DBC 交流

8月12日13日、京都ウエストクラブとDBC交流を行なった。

3年ごとの深川祭りに合わせ、京都より14名が参加。

祭りの前夜12日は、湾岸の夜景をバックにひがし・ウエスト・ゲスト合わせ32名で楽しく交流を行なった。

3. クラブにおける問題点と対策

会員増強活動が行なわれず現在に至っている

今後も引き続き増強活動を行って行く

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

12名中11名の会員(92%)

2) YMCA との協働についての活動や方針

東京YMCAのプログラムに積極的に支援をした

5. その他(クラブ活動やファンド等のPR、関東東部に対する意見要望等)

・11月19日に行なわれる、東陽町センターカローリング大会の協力。

・12月23日の東陽町センタークリスマスオープンハウスの協力

2017-2018 年度 川越クラブ活動報告

会長 吉野 勝三郎

1. 会長主題

クラブ 20 年の歴史を振り返り、EMCにつなげよう！

2. 今期の目標に対する活動状況

目標：来年度クラブ設立 20 周年を迎えるにあたり、20 周年後のクラブのあり方を、今まで慣習や活動を再評価し検討している。また会員増強に向け、各種の取り組みを行っている。

活動状況：出席率 7月 73%、8月 55%、9月 73%、10月 73%

8月例会は、埼玉 3 クラブの合同例会としてアジア・太平洋地域大会報告、AYR に選出された永坂 仁氏に今回の AYC の様子や AYR としての抱負などをお話してもらいました。

3. クラブにおける問題点と対策

クラブメンバーの高齢化が喫緊の問題点である。クラブ設立 20 周年に向けて、これまでの慣習と活動を見直し、会員増強に努める。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

現在、11 名中 10 名、91%となります。

2) YMCA との協働についての活動や方針

ー10 月例会において、今後、川越センターが必要とする支援内容を、その都度ワイズのメンバーに発信してもらって、メンバーの人脈を活かして、支援内容を拡充して行くことにした。

ー11 月 3 日、第 18 回埼玉 YMCA チャリティーランに、川越センターと一緒に参加

5. その他（クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等）

ー11 月 25 日（土）午後 4：00 からの例会では、DBC の北九州クラブから安東邦昭メンが来川し、“隠れキリシタン”について卓話をしてくれます。他クラブからの参加も大歓迎です。

ー12 月 16 日（土）午後 4：00 からの例会で利根川太郎氏が入会式を行います。多くのワイズで歓迎したいと思います。

ー今年も、“紅あか”の販売にご協力下さい。収益は、川越センターに寄付します。

2017-2018 年度 茨城クラブ活動報告

会長 土谷 明男

1. 会長主題

ワイズは YMCA の「お兄ちゃん」へ

2. 今期の目標に対する活動状況

今年度の目標はシンプルに、私たち茨城ワイズメンが、彼らの兄貴分として、茨城 YMCA の若者たちに どれだけ応援できるのか。

ワイズメンの活動を通して、若者たちの応援のためにできるだけ資金をかせげるのか それらのテーマにこの半年重点的に活動。

8月おまつりつくば、9月チャリティゴルフ、10月チャリティバザーにおいて、昨年度上回るチャリティを集めることに成功。

3. クラブにおける問題点と対策

クラブの活動をする上で、人手不足が一番の問題です。

クラブ会員の増強もさることながら、クラブサポーター制度を早急に確立する必要を感じています。

会員同士のコミュニケーションを円滑にするためにグループラインの開設、会員だけではなくサポーターにも例会&活動の連絡

4. YMCA との協働

・ YMCA 会員率の現状

前回と変わらず

・ YMCA との協働についての活動や方針

茨城ワイズの活動の基本は YMCA との協力関係の元に活動を進めております。

バザー ゴルフ ランすべてにおいて YMCA とのコミュニケーションにおいては十分かつ円滑に図られていると思います。

5. その他（クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等）

特になし

2017-2018 年度 東京ベイサイドクラブ活動報告

会長 峯岸 友彦

1. 会長主題

『原点を見つめ直し、支え合い、楽しく、一体感で』

2. 今期の目標に対する活動状況

■第一目標…退会者4名分の人員確保

8/26に1名が入会し、達成度25%です。例会にゲスト出席頂いているこども園保護者が1名、入会希望状況などを確認中です。

■第二目標…関東東部4クラブとの合同例会実施

10/18に近隣5クラブ(江東、グリーン、北、ひがし、ベイ)で合同例会を実施し、クラブ数では達成度100%、回数では達成度25%です。内容的、規模的にも大変充実した例会でしたので、クラブ間の交流含め今後も行っていきたい。

3. クラブにおける問題点と対策

- ・例会におけるメンバーの日程調整が毎回困難で出席率が低いことことから、例会は曜日を決めず、候補日から出席者の多い日を選び実施するようにしたところ、以前より出席率が上がったように見受けられます。
- ・ワイズの活動時にワイズと他の参加者との間に壁を感じたことがあったことから、一体感を持つという目標もあり、11/26に実施するゴミ拾いの事前打合せにこども園保護者を公募しました。2名に出席頂き、企画から一緒に活動しています(ワイズ入会の有無は問わず)。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

15名のうち5名で33%です。

2) YMCA との協働についての活動や方針

9/2(土)こども園秋祭り、10/21(土)グランチャ東雲秋祭り実施



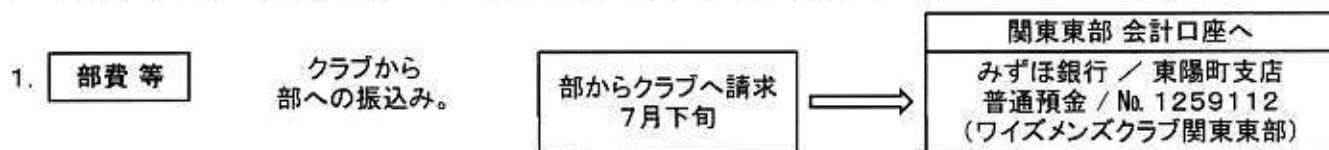
5. その他 (クラブ活動やファンド等の PR、関東東部に対する意見要望等)

- ・11/26(日)第4回湾岸ゴミ拾い開催
- ・1/13(土)在京ワイズ新年会@しののめ YMCA こども園

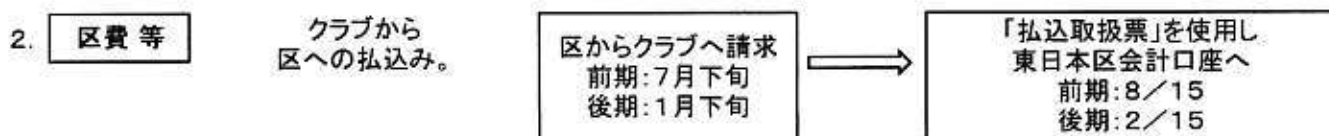
関東東部 部会計からのお願い

会計 徳永浩一(千葉クラブ)

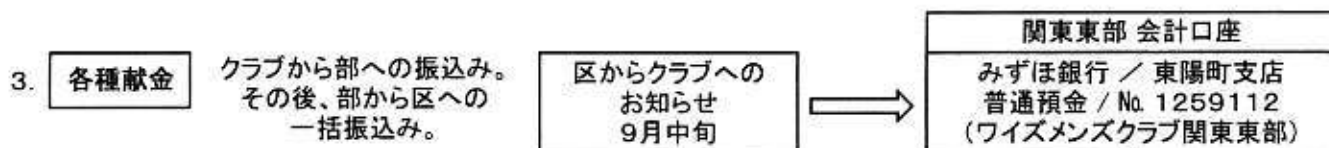
- 「部費等」の振込みは、関東東部からの請求書に従い、期限内に関東東部の会計口座に振込みをお願い致します。
- 「区費等」の送金は、東日本区からの請求書に従い、所定の「払込取扱票」を必ず使用して、期限内に送金をお願い致します。「払込取扱票」には、払込人の氏名だけでなく、クラブ名もご記入ください。また「通信欄」には、必ず払込金の明細をご記入ください。
- 「各種献金」の振込みは、東日本区からの「お知らせ」に従い、期限内に関東東部の会計口座に振込みをお願い致します。



(1) 内訳	項目	金額	納入期限
①	部費	2,000円 × 会員数 (担当主事を含む)	8/末
②	部会分担金	1,000円 × 会員数 (担当主事を含む)	8/末
③	ユースボランティア・リーダーズフォーラム負担金	20,000円 (1クラブ)	8/末
④	部CS資金	1,250円 × 会員数 (担当主事を含む)	8/末



(1) 内訳	項目	金額	納入期限
①	東日本区費 前期分	7,500円 × 会員数 (担当主事を除く)	8/15
②	同上 後期分	7,500円 × 会員数 (")	2/15
③	東日本区区費 担当主事分 前期分	2,000円	8/15
④	同上 後期分	2,000円	2/15
⑤	東日本区名簿代	1,700円 × 希望部数	8/15
⑥	西日本区名簿代	1,900円 × 希望部数	8/15
⑦	ロースター広告掲載代	10,000円 × 件数(クラブ広告)	8/15
⑧	同上	20,000円 × 件数(個人広告)	8/15
⑨	入会金	6,000円 (1人について)	会員異動報告書提出時
⑩	JEF (東日本区ワイズ基金)	任意	随時 最終 5/15
⑪	EF (国際・交流事業)	任意	随時 最終 5/15
⑫	災害募金等	任意	都度指定



※下図の前期会員数には、広義・功労会員は含まれず、担当主事は含みます。

(1) 内訳	項目	事業	金額	部振込期限	区納入期限
①	ASF	地域奉仕	500円以上 × 前期会員数	2/15	2/末 (含む YVLF 負担金)
②	TOF	国際・交流	1,300円以上 × 前期会員数	2/15	
③	BF	国際・交流	2,000円以上 × 前期会員数	2/15	
④	YES	国際・交流	500円以上 × 前期会員数	2/15	
⑤	CS	地域奉仕	1,250円以上 × 前期会員数	2/15	
⑥	FF	地域奉仕	500円以上 × 前期会員数	2/15	
⑦	RBM	国際・交流	800円以上 × 前期会員数	2/15	

関東東部 クラブ別各種献金について

会計 徳永浩一(千葉クラブ)

クラブ名	2017年7月1日現在			地域奉仕			国際・交流				合計
	会員数	広義・功労会員	算定基礎人数	CS	ASF	FF	BF	TOF	RBM	YES	
				¥1,250	¥500	¥500	¥2,000	¥1,300	¥800	¥500	
東京江東	23	2	21	¥26,250	¥10,500	¥10,500	¥42,000	¥27,300	¥16,800	¥10,500	¥143,850
千葉	12	0	12	¥15,000	¥6,000	¥6,000	¥24,000	¥15,600	¥9,600	¥6,000	¥82,200
東京グリーン	17	1	16	¥20,000	¥8,000	¥8,000	¥32,000	¥20,800	¥12,800	¥8,000	¥109,600
埼玉	7	0	7	¥8,750	¥3,500	¥3,500	¥14,000	¥9,100	¥5,600	¥3,500	¥47,950
東京北	10	0	10	¥12,500	¥5,000	¥5,000	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥68,500
所沢	10	0	10	¥12,500	¥5,000	¥5,000	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥68,500
東京ひがし	12	2	10	¥12,500	¥5,000	¥5,000	¥20,000	¥13,000	¥8,000	¥5,000	¥68,500
川越	11	0	11	¥13,750	¥5,500	¥5,500	¥22,000	¥14,300	¥8,800	¥5,500	¥75,350
茨城	14	0	14	¥17,500	¥7,000	¥7,000	¥28,000	¥18,200	¥11,200	¥7,000	¥95,900
東京ベイサイド	15	0	15	¥18,750	¥7,500	¥7,500	¥30,000	¥19,500	¥12,000	¥7,500	¥102,750
合計	131	5	126	¥157,500	¥63,000	¥63,000	¥252,000	¥163,800	¥100,800	¥63,000	¥863,100

<ご参考>

事業	項目名	算定根拠	備考 および 注意事項
地域奉仕	CS	1,250 円/人 以上	年賀切手(*)は現物を別途お送り頂くか現金換算して左記金額に加えてください
	ASF	500 円/人 以上	
	FF	500 円/人 以上	HIV/AIDS啓発のために用いられます
国際・交流	BF	2,000 円/人 以上	
	TOF	1,300 円/人 以上	
	EF	記念献金	
	RBM	800 円/人 以上	「ロールバックマラリア」の略 第2期UGP事業
	YES	500 円/人 以上	個人献金も歓迎
	JEF	記念献金	個人・クラブの記念行事、慶弔等
	東日本大震災支援		継続中、人的支援も継続中
	熊本大地震支援		継続中、人的支援も継続中

注(*) 年賀切手の提出枚数が100枚以上の方がおられる場合、氏名と枚数を東日本区事務所まで別途ご連絡ください。

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
 2017-2018 年度
 第 2 回 関東東部評議会 議案 提案書

第 1 号議案

提案年月日	2017 年 11 月 18 日
提案者	長尾 昌男
役職	関東東部 部長

議案名	第 21 回 関東東部部会 会計報告の承認の件
提案主旨	2017～2018 年度 第 21 回 関東東部部会 会計報告について審議・承認を頂きたい。
提案内容	別紙 「第 21 回 関東東部部会 会計報告 (案)」 参照ください。

第21回 関東東部部会 会計報告 (案)

開催日：2017年9月30日(土)

場 所：千葉市美術館

部会・記念講演：さや堂ホール(1階)

懇親会：レストラン かぼちゃわいん美術館店(11階)

(単位:円)

収入の部			
項目	内容		金額
部会補助金	¥1,000	131 名	¥131,000
部会参加費	(参加者総数)		75 名
<内訳>	メン・メネット・他	¥4,000	59 名
	担当主事	¥3,000	2 名
	部会のみ	¥1,000	2 名
	館長、理事、ピクサンザ'プラ、講演のみ:免除		12 名
ご祝儀(東日本区理事)			¥10,000
合計			¥385,000

支出の部			
項目	内容		金額
会場費 (13時~17時)	美術館(さや堂ホール)使用料		¥8,800
懇親会 料理 <レストラン>	¥3,240	65 名	¥210,600
懇親会 飲み物 <レストラン>	¥650	74 名	¥48,100
謝礼(記念講演)	千葉市美術館 館長 河合正朝 様		¥30,000
謝礼(懇親会 演奏)	演奏者(ピクサンザ'プラ)		¥20,000
土産代<千葉繁昌記(キャンデー)、竹菜箸、岩塩>	¥500	80 個	¥40,000
事務費			¥11,506
<内訳>	会議室使用代	¥1,620	
	資料作成代	¥3,830	
	インク&用紙代	¥5,810	
	紙コップ代	¥246	
旗竿・三脚・旗頭(扁平球)セット代(見積価格)	関東東部のバナー用		¥15,960
通常会計への繰入			¥34
合計			¥385,000

2017年11月18日

関東東部

部長 長尾 昌男

会計 徳永 浩一



ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
2017-2018 年度
第 2 回 関東東部評議会 議案 提案書

第 2 号議案

提案年月日	2017 年 11 月 18 日
提案者	長尾 昌男
役職	関東東部 部長

議案名	関東東部CS事業管理・運用規定改訂（案）の承認の件
提案主旨	関東東部CS事業管理・運用規定改訂（案）を承認して頂きたい。
提案内容	別紙 CS事業管理・運用規定改訂（案）参照ください。

関東東部CS事業資金管理・運用規定 改訂(案)

部内各クラブから、部会計へ納付されるCS献金(会員1名あたり1,250円)は、次の規定によって管理・運営する。

1. 部内各クラブから納付されるCS献金を原資として、「関東東部CS事業資金管理運用委員会」を組織し、それは部長、部書記、部会計、地域奉仕事業主査で構成する。
2. 部内の各クラブが、単独あるいは共同で行うCS事業に関して、その事業費の援助申請が出たとき「関東東部CS事業資金管理運用委員会」に諮って、援助が望ましいと判断されたときに支給する。
3. 資金援助を希望するクラブは、CS事業資金援助申請書に加えて、事業計画書を部長に提出する。計画書には、①事業名称とその内容 ②実施予定日 ③予算案(総額)を明示する。
4. 支給の決定にあたっては、事業内容の他に、そのクラブが区や部に対して最小限の義務を果たしているかを、判断基準の一つとする。
5. CS事業援助金支給の基準は、新規事業は上限50,000円、継続事業は~~2年間~~継続事業は原則2年目迄(訂正)を限度として上限30,000円とし、当年度CS献金総額を~~超えない範囲で~~支給する。当年度CS献金総額を基本として支給する。(訂正)
6. 支給を受けた事業に関しては、実施後直ちに詳細を部長に報告しなければならない。その事業が長期にわたる場合は、年度末に中間報告として部長に報告しなければならない。
7. 部が支給を決定した事業は、直ちに全てのクラブに発表し、その事業に対してできるだけ多くのクラブが協力するよう心掛けるものとする。
8. CS事業資金は、一般会計とは別に管理し、残額が出た場合は次期に繰り越すこととする。(原則として他の資金に流用してはならない)
9. この規定は、2017年11月18日の第2回関東東部評議会の議を経て改訂され施行する。

1997年7月20日 制定施行

2010年7月17日 改訂施行

2017年11月18日 改訂施行

関東東部の現状と課題 (クラブの公式訪問より)

2017年9月30日 関東東部 部長 長尾昌男

<会員数：9月末現在 132名>

写真提供：ユース事業主査 衣笠輝夫/他より

1. クラブ名：東京北クラブ 会員数：10名

成熟した大人のクラブですが、Y同盟の主事・東京Yの担当主事・清泉Yの若者との協働が素晴らしい。少し若い一般会員を期待！

2017年7月19日（水）



2. クラブ名：茨城クラブ 会員数：13名（8月1名退会）

Yスタッフも例会の設営にビックリ、これは正にワイズ、YMCA、Yリーダーの協働が出来ている。ワイズも参加意識の向上を期待！

2017年8月4日（金）



3. クラブ名：所沢クラブ 会員数：11名（8月1名入会）

上山武夫さんの入会式に立ち会うことが出来ました。早速、上山さんの卓話「障害福祉の理解」で地域活動の相談に打って付けの様でした。小関会長・大澤副会長の人脈で会員増強の期待大！

2017年8月12日（土）



4. クラブ名：東京グリーンクラブ 会員数：17名

「神田川船の会」のCS活動でクラブ員が乗組員風で活気があります。若手の会員増強が望まれる中、女性会員による会員増強に期待が持てそう！

2017年8月16日（水）



5. クラブ名：東京江東クラブ 会員数：23名

ベテラン、中堅、若手と会員構成は問題なしと思います。多くの奉仕活動が会員の負担とならぬことを望みます。特に若手会員に！

2017年8月19日（土）



関東東部の現状と課題 (クラブの公式訪問より)

2017年9月30日 関東東部 部長 長尾昌男

<会員数：9月末現在 132名>

写真提供：ユース事業主査 衣笠輝夫氏 他より

6. クラブ名：東京ベイサイドクラブ 会員数：15名 (7月1名退会、8月1名入会)

久保田健太郎さんの入会式に立ち会うことが出来ました。
しなのめYMCAこども園の園児の成長を見守って頂き、
こども園の支援そして地域活動も継続してください。

2017年8月26日 (土) 午前



7. クラブ名：川越クラブ 会員数：11名

利根川直前理事のアジア・太平洋地域大会報告とAYC参加の永坂仁さんからの報告があり埼玉(2)、所沢(3)からの参加がありビジッター計7名の例会でした。
次期部書記・会計、そして2019年のアジア・太平洋地域大会の書記の任務も！

2017年8月26日 (土) 午後6時



8. クラブ名：埼玉クラブ 会員数：7名

埼玉YMCA総主事の小谷全人さんも担当主事として出席されYMCA報告がありました。
今年度より埼玉3クラブ共、担当主事のワイズ会員が揃いました。女性会員の入会も期待！

2017年8月28日 (月)



9. クラブ名：千葉クラブ 会員数：13名 (7月2名転入会、1名再入会)

チャーターメンバーの倉石メン、例会出席でしたが集合写真にはもう退席でした。
7月に高田さん、廣田さん、石丸さんが入会となりクラブが元気に！
部会には多数の皆様のご参加をお待ちしましょう！

2017年9月9日 (土)



10. クラブ名：東京ひがしクラブ 会員数：12名

最後のクラブ訪問となり部役員5名と、帰国間もない石丸さん(千葉)の6名で訪問しました。
東陽町センターのサービスクラブで、まだまだ動ける軍団で頼もしい。
例会後の懇親で5月入会の千代(ちしろ)さん、ビジッターの中に後輩発見！！

2017年9月14日 (木)



4部合同

Extension **M**embership **C**onservation

シンポジウム



東新部では、2004年よりフレッシュワイズセミナーを開催しておりますが
昨年より、「EMCシンポジウム」と名称を変えて
隣接部の方々と共に開催してきました。

今年度は、首都圏を含む4部（東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部）が合同して
開催の運びとなりました。

栗本治郎東日本区理事の主題「広げよう ワイズの仲間“EMC”」を受けて、
伊藤幾夫東新部部長の主題は「E人になろう！」です。

私たちワイズメンにとって、“EMC”は最重要課題であることを共に認識したいと思います。

そこで今回は、比較的ワイズ歴の浅いフレッシュワイズメンをパネリストにお迎えして
共に学び、気づき、これからのEMCに生かしていきたいと思い
下記のとおり「4部合同 EMCシンポジウム」を開催いたします。
大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 2018年2月17日(土)13:30～16:30

場 所 東京YMCA山手センター 2階 STEPの部屋
東京メトロ東西線・JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅
東京メトロ副都心線 西早稲田駅

内 容 ・ワイズメンズクラブ会員増強の展望
・YMCA ポジティブネット「みつかる。つながる。よくなっていく。」
・パネリストによる発題と参加者ディスカッション

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

主催：東 新 部

協力：関 東 東 部

あ ず さ 部

湘 南 ・ 沖 縄 部

協賛：東 日 本 区

東日本区 LT 委員会

**ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
関東東部**

部 則

関東東部部則

第1章 総 則

第1条 名 称

この組織は、ワイズメンズクラブ国際協会（以下「国際協会」と称する）東日本区関東東部（以下「部」と称する）と称する。

第2条 目 的

第1項 この部則は、部所属各クラブが一層の活性化と発展をしていくため、部の組織及び運営について定めたものである。

第2項 この部則に定めのない事項については、国際憲法、東日本区定款の定めるところによる他、従来 of 慣習を参考にし検討することにする。

第3条 改 訂

この部則の改訂は、部評議会の議決による。

第2章 組 織

第4条 部の構成

部は、国際協会に所属するワイズメンズクラブをもって構成される。

第5条 部の役員

部役員の構成は、部長、次期部長、直前部長、書記、会計及び事業主査とする。

但し、部長が必要と認める場合は、部評議会の承認を得て新たに役員を設けることができる。

第6条 次々期部長、部書記、部会計、事業主査、部選出代議員の選出

第1項 次々期部長の選出

次々期部長の選出は、A、B、Cのグループの輪番制で、各グループの推薦を受け、部長就任一年以内に開かれる部評議会において次々期部長を決定する。

なお、次々期部長として立候補または推薦があった場合は、現部長と次期部長とが協議し、部評議会に諮り決定する。

第2項 部書記、部会計及び事業主査の選出

次々期部長が次期部長になった後、次期の部書記、会計及び事業主査を指名し、部評議会の承認を得て就任する。

第3項 部選出代議員は、部長及び直前部長が評議会の承認を得て就任する。

第7条 部役員の任期

部役員の任期は、毎年7月1日から翌年の6月30日迄とする。

第8条 部役員の任務

第1項 部長の任務

(A) 部長は、部の運営責任者であり部書記、部会計及び部事業主査を任命し、理事及び事業主任と連絡を密にし、部の一般行政及び財政を執行する。

(B) 部長は、部で行う諸事業について各事業主査に協力し、適切な指導をする。

(C) 部長は、その任期中少なくとも1回は、部内の各クラブの例会や役員会に出席して、その実態を把握し、活動を励まし助言を与える。

(D) 部長は、部内の親睦、情報の交換、クラブ会長の研修などの成果を上げることを目的として部会、研修会を各々年1回以上、部評議会を年2回以上開催し、議長を務める。

(E) 部長は、部内に新しいクラブを誕生させるため、スポンサーとなるべきクラブを励まし部の発展に寄与する。

第2項 部書記の任務

(A) 部評議会、部役員会等の議事録をとり、印刷し、各構成メンバーに配布する。

(B) 部内の理解を深める為にも、東日本区並びに部内の情報等をまとめ、年2回以上部報を発行し、部内メンバーに配布する。

(C) 部として必要な文書を常に整備保管しこれを年度末に次期部書記に引き継ぐ。

第3項 部会計の任務

- (A) 部の収支予算を編成し、部評議会の承認を得る。
- (B) 部経常会計の全般を統括し、整備記帳する。
- (C) 会計年度（毎年7月1日から翌年6月30日迄）終了後、会計報告を作成し、その次の評議会で承認を得る。
- (D) 次期部長の予算編成に協力する。

第4項 次期部長、直前部長の任務

ともに部長を補佐し、必要とされる時は部長の任務を代行する。

第9条 事業主査の選出と任務

第1項 各事業主査は、部役員会が必要とする事業部門ごとに部長が任命し、部評議会の承認を経て就任する。

第2項 各事業部門の活動は事業主査の指導により推進される。

第3項 第1項、第2項に定める事業部門については別に定める。

第10条 担当主事

クラブの担当主事は部会、評議会及びその他会合に随時陪席することができる。

第3章 運 営

第11条 部評議会

第1項 部評議会は部内の最高議決機関であり、部長の召集により毎年2回以上開催する。

第2項 部評議会は、部長、次期部長、直前部長、部書記、部会計、クラブ役員（会長、副会長1名、書記1名、会計1名）、及び事業主査をもって構成し、部長は議長に当たる。

第3項 部評議会は構成メンバーの半数以上（委任状を含む）の出席をもって成立する。又、議決は出席者の過半数をもって決し、賛否同数の場合は議長が議決に加わる。

第4項 クラブ代表の議決権は、会長・副会長・書記・会計の各1名とし、委任状も同様とする。

第5項 部評議会の議決を要する事項は次のとおりである。

- イ. 部則の改訂、諸規定及び特別委員会の設置・変更・廃止。
- ロ. 次々期部長の選出、並びに部長の指名した部事業主査、部書記、部会計の承認。
- ハ. 特別委員会委員長及び委員の承認。
- ニ. 部事業計画、及び部費、部会負担金など部収支予算の決定並びに変更。
- ホ. 部事業報告及び部収支決算書の承認。
- ヘ. 役員会その他の協議機関からの答申に基づく審議承認。
- ト. その他、部長又は評議会が必要と認める事項。

第6項 部の書記、会計、事業主査及び特別委員会委員長は部評議会に出席し、議長の指名により報告及び答弁を行う義務を負う。

第12条 役員会

第1項 役員会は部長が必要と認める時にその都度召集し、部の運営について審議する。

第2項 役員会の審議結果は次の部評議会に報告し、承認を得る。

第13条 特別委員会

第1項 委員長によって委員会は召集され、委員長が議長となり審議を行う。

第2項 特別委員会の審議結果は次の部評議会に報告し、承認を得る。

第14条 部会

第1項 部会は部長の召集により、部所属メンバーの研鑽と親睦を目的として年1回開催する。

第2項 部会のホストクラブは部会準備委員会を設け、部長の指導のもと協議を重ね、部会開催のすべてを運営する。

第3項 ホストクラブは、部所属メンバー全員が均等に負担する部会補助費及び部会出席者の参加費をもって部会の一切を賄い、部会終了直後の部評議会において会計報告を行う。

第15条 公式訪問

第1項 部長が各クラブを公式訪問するときは、クラブ会長あて事前に、訪問の日程及び目的を示して行う。

第2項 公式訪問に際しては、原則として役員が随行する。

第4章 会計

第16条 会計年度

会計年度は毎年7月1日に始まり、翌年6月30日に終わる。

第17条 財政

部の財政は、部所属各クラブが人数割り負担する部費、及び東日本区よりの助成金によって賄われる。

第18条 予算

部の収支予算は部会計が編成し、年度初めの部評議会に提出し承認を得る。

第19条 収支決算の承認

収支決算報告書は、会計年度終了後ただちに作成し、その次の部評議会（新年度第1回目の評議会）にて承認を得る。なお会計監査は、直前部長が行うこととする。

第20条 収支決算報告書

部評議会に於いて承認された部の収支決算は、次年度部報第1報に掲載することをもって部所属メンバーへの報告とする。

第5章 細則

第21条 細則

部の組織、運営について、この部則に定めのない場合は、細則を設けることができる。

1997年7月1日制定施行
2002年11月10日改訂
2003年7月1日改訂施行
2015年11月14日改訂施行

関東東部施行細則

1. 総則

- (1) この細則は、部則を一層適正に運用するために定めるものである。
- (2) この細則の改訂は、部評議会の議決による。

2. 次々期部長の選出

- (1) 従来輪番制であった部長の選出を、グループ制に移行し順次選出する。
ただし、立候補または推薦があった場合は、評議会にて承認された者を選出する。
- (2) グループ分けは、以下の3グループとする。
Aグループ：千葉、東京グリーン、東京北
Bグループ：埼玉、所沢、川越
Cグループ：東京江東、東京ひがし、茨城、東京ベイサイド

3. 部費

- (1) 部費はメンバー1名につき年額 2,000円とする。
- (2) 部費は8月31日迄に部会計に納入、又は部会計が指定する部口座に振り込む。

4. 部会補助費

- (1) 部会補助費はメンバー1名につき年額 1,000円とする。
- (2) 部会補助費は8月31日迄に部会計に納入、又は部会計が指定する口座に振り込む。
- (3) 部会収支決算において過不足が生じた場合は、評議会にて協議する。

5. 事業部門

部則第9条第3項の定めによる事業部門は次の通りとし、各事業部門において事業主査をもつ。

- (1) 地域奉仕事業主査
担当事業：YMCAサービス/CS/ASF
- (2) 会員増強事業主査
担当事業：EMC/PR
- (3) 国際・交流事業主査
担当事業：BF/EF/IBC/DBC/TOF
- (4) ユース事業主査
担当事業：YEPP/STEP/YIA
- (5) メネット事業主査
- (6) 東日本区ワイズ基金(JEF)の呼びかけについては部長直轄とする。

1997年7月1日制定施行
2002年11月10日改訂
2003年7月1日改訂施行
2003年11月15日改訂
2004年7月1日改訂施行
2015年11月14日改訂施行

関東東部CS事業資金管理・運用規定

部内各クラブから、部会計へ納付されるCS献金(会員1名あたり1,250円)は、次の規定によって管理・運営する。

1. 部内各クラブから納付されるCS献金を原資として、「関東東部CS事業資金管理運用委員会」を組織し、それは部長、部書記、部会計、地域奉仕事業主査で構成する。
2. 部内の各クラブが、単独あるいは共同で行うCS事業に関して、その事業費の援助申請が出たとき「関東東部CS事業資金管理運用委員会」に諮って、援助が望ましいと判断されたときに支給する。
3. 資金援助を希望するクラブは、CS事業資金援助申請書に加えて、事業計画書を部長に提出する。計画書には、①事業名称とその内容 ②実施予定日 ③予算案(総額)を明示する。
4. 支給の決定にあたっては、事業内容の他に、そのクラブが区や部に対して最小限の義務を果たしているかを、判断基準の一つとする。
5. CS事業援助金支給の基準は、新規事業は上限50,000円、継続事業は原則2年且迄を限度として上限30,000円とし、当年度CS献金総額を基本として支給する。
6. 支給を受けた事業に関しては、実施後直ちに詳細を部長に報告しなければならない。その事業が長期にわたる場合は、年度末に中間報告として部長に報告しなければならない。
7. 部が支給を決定した事業は、直ちに全てのクラブに発表し、その事業に対してできるだけ多くのクラブが協力するよう心掛けるものとする。
8. CS事業資金は、一般会計とは別に管理し、残額が出た場合は次期に繰り越すこととする。(原則として他の資金に流用してはならない)
9. この規定は、2017年11月18日の第2回関東東部評議会の議を経て改訂され施行する。

1997年7月20日 制定施行
2010年7月17日 改訂施行
2017年11月18日 改訂施行

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
 関東東部CS事業資金支援申請書

関東東部 部長 様
 関東東部 地域奉仕事業主査 様

申請日： _____
 クラブ名： _____
 申請者： _____
 事業担当者名： _____

1. 事業名称・主権者・事業計画の内容 (正規の「企画書」があれば添付してください。)

事業名称	
主権者	
事業計画	

2. 実施予定日

3. 予算案

4. 支給希望額

※ 支給が決定した場合の支援金の振込口座を下記に明記してください。

銀行名		種別	
支店名		口座No.	
		口座名	

<事務局使用欄>

受付日	審査結果	支援の可否	決定額	送金日

第2回 評議会、懇親会 出欠表

2017年11月18日(土)

No.	役職	名前	第2回評議会 (受付13時～) 13:30～16:30	懇親会 (3千円) 17:00～19:00		
1	部役員	部長	長尾 昌男	千葉クラブ	○	○
2		直前部長	片山 啓	茨城クラブ	○	×
3		次期部長	衣笠 輝夫	埼玉クラブ	○	×
4		書記	青木 一芳	千葉クラブ	○	○
5		会計	徳永 浩一	千葉クラブ	○	×
6		地域奉仕事業主査	東 裕二	所沢クラブ	○	○
7		会員増強事業主査	金丸 満雄	東京ひがしクラブ	○	○
8		国際・交流事業主査	吉田 公代	川越クラブ	○	×
9		ユース事業主査	衣笠 輝夫	埼玉クラブ	重複	重複
10		メネット事業主査	布上 信子	東京グリーンクラブ	○	×
11	東京江東クラブ	会長	酒向 裕司	○	○	
12		副会長	宇田川 敬司	×	×	
13		書記	藤井 寛敏	○	○	
14		会計	駿河 幸子	×	×	
15		顧問	香取 良和	□	×	
16	千葉クラブ	会長	青木 清子	○	×	
17		副会長	三村 澄江	○	×	
18		書記	古屋 朝則	×	×	
19		会計	徳永 浩一	重複	重複	
20		東日本区 元理事	高田 一彦	□	○	
21	東京グリーンクラブ	会長	浅見 隆夫	○	×	
22		副会長	西澤 紘一	×	×	
23		書記	目黒 卓	×	×	
24		書記	布上 征一郎	○	×	
25		会計	浅見 クミ子	○	×	
26		会計	佐野 守	×	×	
27	埼玉クラブ	会長	上松 寛茂	○	×	
28		副会長	衣笠 輝夫	重複	重複	
29		書記	水無瀬 隆造	×	×	
30		会計	小林 道明	×	×	
31	東京北クラブ	会長	村杉 克己	○	×	
32		副会長/会計	磯部 成文	×	×	
33		書記	金 秀男	×	×	
34	所沢クラブ	会長	小関 京子	○	○	
35		副会長	大澤 和子	○	○	
36		書記	澁谷 弘祐	○	○	
37		会計	栗原 成晃	×	×	
38	東京ひがしクラブ	会長	金丸 満雄	重複	重複	
39		副会長	飯田 歳樹	×	×	
40		書記	須田 哲史	×	×	
41	川越クラブ	会計	鮎澤 正和	×	×	
42		会長	吉野 勝三郎	×	×	
43		副会長	林 京二	×	×	
44		副会長	牛村 永代	×	×	
45		副会長	松川 厚子	×	×	
46		書記	森下 千恵子	○	×	
47	茨城クラブ	会計	山崎 純子	×	×	
48		会長	土谷 明男	○	×	
49		副会長	柳瀬 久美子	×	×	
50		書記	村田 淳	×	×	
51	東京ベイサイドクラブ	会計	井上 恒久	×	×	
52		会長	釜岸 友彦	○	×	
53		副会長	藤原 宏隆	×	×	
54		第1書記	安齋 一徳	×	×	
55		第2書記	村田 拓彦	×	×	
56		第3書記	中道 幸子	×	×	
57		会計	岡田 光功	×	×	
58	担当主事	堀江 和広	×	×		
▲ 9	構成メンバー数	45 名	(□:構成メンバー以外の出席者 2名)	合計(○)	24	10

ワイズソング「いざ立て」

いざ立て	心あつくし
手を挙げ	誓いあらたに
われらの	モットー守る
ふさわし	その名ワイズメン
絶えせず	めあて望み
この身を	捧げ尽くさん

歌えば	心ひとつに
ともがき	ひろがりゆきて
遠きも	近きも皆
捧げて	立つやワイズメン
栄えと	誉れ豊か
まことは	胸にあふれん

ワイズの信条

- 一. 自分を愛するように、隣人を愛そう
- 一. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 一. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
- 一. 義務をはたしてこそ、権利が生ずることをさたろう
- 一. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

YMCAの歌

若人の	あつき祈りは	百年の歴史をつづる
としえの	望みにもえて	栄えあり
YMCA	われらまた	こぞりて起たん
開拓の	み旨かしこみ	福音のみ旗は進む
地の果ての	国々までも	光あり
YMCA	われらまた	勇みて行かん
民族の	へだて取り去り	手をつなぎ一つとなりぬ
もろともに	心合わせて	実りあり
YMCA	われらまた	誓いて勝たん